

基本情報



【年 齢】
26歳
【出身地】
茨城県
【転出元】
東京都 国分寺市
【前 職】
プログラマー
【活動時期】
R4.6～

協力隊に応募したきっかけ

何気なく地域おこしのサイトを眺めていた際に「チョウザメ飼育」のその文言が目飛び込んできました。チョウザメとはなんだったか、ふと気になりWikipediaを確認し、そうかキャビアが採れるのかと——日本で養殖を行っているとは知らず、さらには北海道の美深町という東京から約1300km離れている環境に果たして自分自身が適応できるのか——いや、チャレンジするしかない。逆に今ここで逃したら二度と関われないかもしれないと思い応募しました。

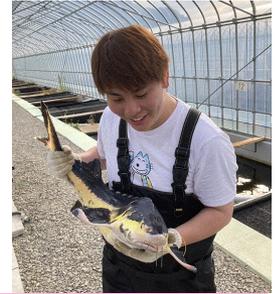
今後の抱負・任期後の目標

個人的な抱負は、5cm積もったら「今日は雪が降ったね」という環境で25年生きてきた私は北海道の冬をどう乗り切るか。無事に乗り切ることを目標としています。ノー事故。
チョウザメの事業に関わり、よりチョウザメの食用に対するPRに力を入れていきたいと思えます。自分も実際に食べてみるまでは食用としての価値を知らなかったので（笑）

活動内容

●活動内容「チョウザメの飼育」

辺溪の施設や、チョウザメ館内で飼育を行っており、朝晩の給餌や施設の管理等をしております。春、夏はサバやホッケなどの生魚を細かく切って与えており、この時期が一番チョウザメにとって成長する時期と言えます。



●活動内容「チョウザメの稚魚飼育」

私が着任した6月に生まれたチョウザメの稚魚を現在施設で飼育をしています。生まれたばかりの頃は小さくて、指先よりも小さい個体ばかりだったのですが、気が付けば4か月で10cmを超える個体も——。大事に育てて、立派なキャビアを持ってもらいたいです。



●活動内容「町内のイベント手伝い、参加」

美深町内で行うイベントや、道の駅などで行っているイベントで出店、全力で焼き鳥を炭火で焼いたり、呼び込みをしていたりしています。今まで生きてきて、ここまで色々なイベントに関われることもなかったため、こういった部分が地域おこしになって良かったなと思う所でもあります。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

メールアドレス b-shinko@town.bifuka.hokkaido.jp
電話番号 01656-2-1617（美深町役場・企画グループ）

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

美深町地域おこし協力隊ブログ
http://blog.livedoor.jp/bifuka_kyouryokutai/